



横浜市立榎が丘小学校

～豊かにかかわり合い、しっかり学ぶ、心身ともに健やかなえのきの子～

TEL 045(983)1067 FAX 045(983)5284

HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/enoki gaoka/>



面倒くさいのすすめ

校長 仲川 美世子

教室を回っていると、一生懸命ノートに何かを書いているところを見かけることがあります。漢字をたくさん書いている子、筆算をしながら横線をきちんと定規で書いている子、時々省略したくて横書きの式と筆算が合体している子…… 気持ちはとっってもわかるけど、せめて小学生の間は手間をかけて書いてほしいと思いをかけると「え～、面倒くさい。」と言われてしまうこともあります。

そうですね。確かに漢字練習という名のもとに画数の多い漢字を何度も書くのは面倒くさいです。暗算でできそうな計算をわざわざノートに書くのも無駄、と思うかもしれません。でも、そうやって手を動かすことの大切さが成長過程の子どもたちには絶対必要なはず、と経験から大人は言うのです。手を動かすのと動かさないのでは、脳の血流量が10%違うとか、集中力が高まるとかいう話もあるようですし、老化防止のためにも手を動かすことが有効というのはよく聞かれることでしょう。しかし、まだまだ脳が発達途中である子どもたちこそ、たくさん手を動かして脳も発達させてほしいと思うのです。

そして、面倒くさいことといえば、そのほかにもいろいろあるかもしれません。今の世の中は便利なものが多くなり、洗濯も掃除も全自動で機械がやってくれる時代です。食器洗いもしてくれます。さすがに食事を作るのは自動ではありませんが、必要なものだけを簡単に買うことができます。家に届けてくれるものもあります。乗り物での移動も速くなりました。電車、自動車はずいぶん前からありましたが、スピードアップしていますし、自転車には電気がアシストしてくれるものもあります。通信はもはや声でのやり取りでなくても、時間にとらわれずに連絡することができます。なんて便利な世の中なんでしょう！！

しかし、それは喜んでばかりでよいのでしょうか。便利なことに慣れすぎて、体を動かしてすることが面倒になり、そして運動不足になって、ジムに通うというのは本末転倒のような……。さらに、直接の会話だと相手の事情を考えて連絡がしづらいからメールで行うというのは、便利なようでそれはそれで文字のみで本意を伝える難しさを感じたことがある方もいらっしゃるかと思います。

子どものころ黒電話で友達の家で電話をするとき、休日は10時以降にしなさい、夜は8時までにしなさいと父母から言われていました。そして、電話は家族に聞こえるところにしかないのだからこちらの会話は丸聞こえでした。子どもの私にとってはいやだなあと思うことでしたが、親からしてみれば何を話しているのか、受け答えがきちんとできているのかしっかり聞き届けることができ、うまくできなかった時にはしつけることもできたのでしょう。私としても他人との付き合い方の基礎を学んだ場面でした。

今、電話も一人1台のような時代になり、誰と何を話しているのか、そもそも誰とつながっているのかすら通信アイテムが多数ある状態ではわかりにくくなっているかもしれません。だから黒電話に戻しましょう！ と言いたいわけではありませんが、各種便利になっている今の時代だからこそ、より豊かな人生のために面倒と感じることを様々やっている大人の姿を見せることも大切なのかと思います。人との付き合い方しかり、便利グッズに頼らずに手や体を使って一緒に大掃除をすることしかり、少々手間をかけて時間をかけて取り組む楽しさや大切さをこのような時代だからこそ味わってほしいと思うこの頃です。